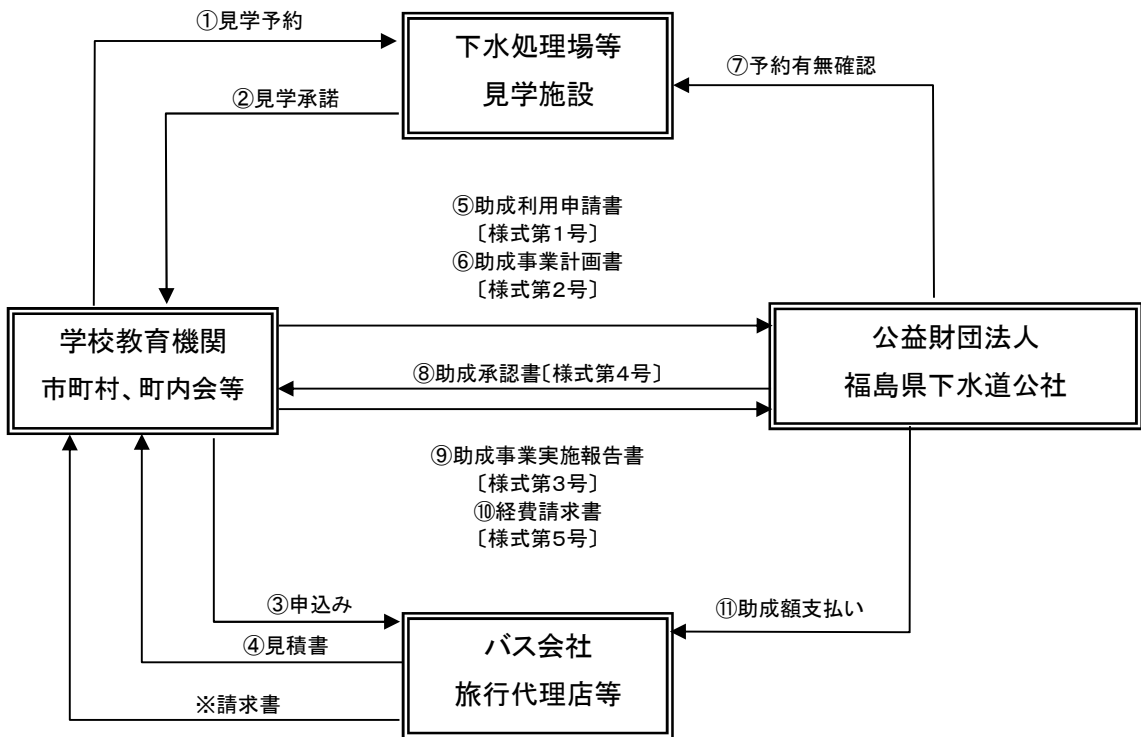


下水道ふれあいバス助成事業のご案内

下水道ふれあいバス助成事業は、県内で実施されている下水道事業に対して、より一層の理解を深めていただくことを目的として、県内の学校教育機関等が計画・実施する県が管理する流域下水道施設等を活用しての学習機会に対して、下水道公社がそれに要する費用のうちバス等の借り上げ経費を助成する事業です。

◎助成事業利用フロー



◇ 計画立案→助成申請→助成承認→見学実施→結果報告・請求書提出→助成

助成対象施設は…

- ・ 県北浄化センター（伊達郡国見町大字徳江） TEL024-585-1601
- ・ 県中浄化センター（郡山市日和田町） TEL024-958-5095
- ・ あだたら清流センター（二本松市榎戸） TEL0243-22-7760
- ・ 大滝根水環境センター（田村市船引町） TEL024-958-5095
- ・ 会津若松市下水浄化工場（会津若松市神指町） TEL0242-24-7474

の5つの施設です。

1. 計画立案

下水道ふれあいバス助成事業は、県が管理する流域下水道関連施設等に対して、県内の学校教育機関等が施設見学、工事現場見学等を実施する際に、その移動に利用するバス等の借上げ費用を下水道公社が助成するものです。

助成については各種要件がありますので、ご確認のうえ利用の申込みを行ってください。

(1) 助成要件

ア. 県内の学校教育機関、市町村、町内会等※を対象とします。

※町内会等は、お住まいの市町村(関係機関)からの申込みによる場合に限りです。

イ. 県が管理する流域下水道施設等の施設見学を含むものを対象とします。

ウ. 貸切バス、ジャンボタクシー(ワゴンタイプのタクシー)、タクシー利用を助成対象とします。なお、参加者数によっては、利用する車両の変更をお願いする場合があります。(レンタカーは対象外となります。)

エ. 同一年度内のご利用は、市町村からの申込みによる場合を除き、1団体につき1回に限りです。

(2) 助成額

ア. 原則として対象経費の100%助成とします。(有料道路通行料、駐車料、ガイド料及び保険料は対象経費に含まれません。)

イ. 対象施設以外の施設見学を併せて実施する場合は、1/2の助成となります。ただし他の下水道施設との場合は、この限りではありません。

(3) 見学時間

ア. 1利用あたりの見学時間は45分から60分程度を目安としてください。

なお、見学時間は対象施設によって異なりますので、事前にご確認ください。

イ. ご要望に応じて見学時間を変更することも可能ですので、あらかじめご相談ください。

(4) その他

申込者の都合により見学等が実施されなかった場合については、助成金をお支払いすることができませんのでご注意ください。

2. 助成申込み

(1) 申込み期間

12月末まで受け付けを行っております。ただし、予算の範囲内で先着順となります。

(2) 申込み方法

ア. 申込みの際には、事前に見学施設等への見学予約を行ってください。

イ. 下水道ふれあいバス助成利用申請書(様式第1号)及び下水道ふれあいバス助成事業計画書(様式第2号)に必要事項を記入のうえ、貸切バス・ジャンボタクシー・タクシー等の「経費見積書」「行程表」(バス会社等が作成した原本)を添付し、利用予定日の1ヶ月前までに下水道公社へ申込みを行ってください。

ウ.「経費見積書」は任意様式としますが、消費税額を明記する他、バス会社等の押印が必要となります。

エ. 助成決定をもって申込書の受領(受付完了)となります。電話等による予約等は行っておりません。

オ. 申込書送付先

〒960-8041 福島県福島市大町5-6 日本生命福島ビル2F

公益財団法人福島県下水道公社 業務部企画管理課

TEL 024-524-3510

(3) 助成承認

ア. 申込書の到着順に内容審査を行い助成の決定を行いますが、応募状況により年度途中で募集を終了することがあります。

イ. 助成の決定後、下水道公社より下水道ふれあいバス助成承認書(様式第4号)を送付します。

3. 見学実施

(1) 見学の実施確認

見学当日、下水道ふれあいバス助成事業実施報告書(様式第3号)に、見学等を行った施設から実施確認印をもらってください。

4. 実施報告等

(1) バス等借上げ経費の支払い

バス等借上げ経費のうち、助成金を差し引いた残額をバス会社等に支払ってください。

(2) 実施報告書の提出

実施日の翌日から1ヶ月以内に下水道ふれあいバス助成事業実施報告書(様式第3号)を、下水道公社へ送付してください。

5. 助成支払い

(1) 経費請求

実施報告書と併せて、下水道ふれあいバス経費請求書(様式第5号)を下水道公社へ送付してください。その際、バス会社等からの請求書(写し)を添付してください。

(2) 支払方法

下水道公社は実施報告書の提出により確認後、下水道ふれあいバス経費請求書(様式第5号)にある支払先へ、直接支払いを行います。(助成金は申込み団体を經由しません。)なお、このことについては事前にバス会社等へ連絡・了解を得てください。

6. その他

- (1) バス等による交通事故等に対して、下水道公社はその責任を負いませんので、保険に加入されるなどの対策をお願いします。
- (2) 利用にあたって計画書・報告書のとおりに見学等が実施されていないことが判明した場合や、利用のバス会社等に不正行為があった場合には助成金の返還を求める場合があります。
- (3) 町内会等による申込の場合は、下水道ふれあいバス助成利用申請書(様式第1号)、下水道ふれあいバス助成事業実施報告書(様式第3号)、下水道ふれあいバス経費請求書(様式第5号)の利用団体名及び代表者名は、市町村名(関係機関含む)及びその代表者名としてください。

○申込み・問い合わせ

〒960-8041

福島市大町5-6 日本生命福島ビル2F

公益財団法人福島県下水道公社 業務部企画管理課

TEL 024-524-3510 FAX 024-524-3513

下水道ふれあいバス助成利用申請書

平成 年 月 日

公益財団法人 福島県下水道公社理事長 様

利用団体名

代表者氏名

印

下水道ふれあいバス助成を利用したいので、下記のとおり申請いたします。

記

1. 利用年月日 平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 ()
2. 参加予定人数 _____名
3. 見学施設等の名称

県北浄化センター・県中浄化センター・あだたら清流センター・大滝根水環境センター
会津若松市下水浄化工場

※該当する施設に○をつけてください

その他経由施設

① _____ ② _____

4. 出発地、解散地 ※詳細は別添行程表のとおり

○出発地 _____ ○解散地 _____

5. 利用バス会社・旅行会社名 _____

6. 借上げ料金
借上げ希望台数 _____台
総額 _____円 (うち消費税 _____円)

[申込団体の概要]

名称 _____

利用学年又はサークル名 _____

所在地 〒 _____

住所 _____

TEL () _____

担当者氏名 (ふりがな) _____

連絡先 〒 _____

住所 _____

TEL () _____ FAX () _____

E-Mail _____

報告受理	助成承認	申込受理

下水道ふれあいバス助成事業計画書

平成 年 月 日

実施日 平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 ()

団体等名称 _____ 参加予定者数 _____ 名

担当者氏名 (ふりがな) _____

利用バス会社
・旅行会社名 _____

所在地 _____

担当者氏名 (ふりがな) _____

TEL _____ () _____ FAX _____ () _____

【下水道ふれあいバス行程表】

平成 年 月 日
(:) 出発 出発地 _____
↓
(:) 到着 ①見学施設等名称 _____
(:) 出発 所在地 _____ 市・町 _____
↓
(:) 到着 ②見学施設等名称 _____
(:) 出発 所在地 _____ 市・町 _____
↓
(:) 到着 ③見学施設等名称 _____
(:) 出発 所在地 _____ 市・町 _____
↓
(:) 到着 ④見学施設等名称 _____
(:) 出発 所在地 _____ 市・町 _____
↓
(:) 到着 解散地 _____

※その他経由地

下水道ふれあいバス助成事業実施報告書

平成 年 月 日

公益財団法人 福島県下水道公社理事長 様

利用団体名

代表者氏名

印

下水道ふれあいバス助成事業を下記のとおり実施しましたので報告いたします。

記

1. 利用年月日 平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 ()

2. 参加人数 _____名

3. 見学施設名称・内容

見学施設の名称	見学内容と時間	施設確認欄
	(所要時間 : ~ :)	職 _____ 氏名 _____ 印

下水道ふれあいバス助成承認書

承認年月日：平成 年 月 日

利 用 団 体	団体名	
	所在地	
	電話番号	
	代表者名	
	担当者名	

利用日時	平成 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
見積額	
助成率	100/100 ・ 50/100 ・ /100
助成額	

- 備考
1. 申込関係書類記載内容に変更が生じた場合は、すみやかに報告をしてください。
 2. この承認書は、他に譲渡又は貸与しないでください。
 3. 利用状況について団体名等を公表させていただく場合があります。

上記のとおり下水道ふれあいバスの助成を承認します。

公益財団法人 福島県下水道公社 理事長

様式第5号

下水道ふれあいバス経費請求書

平成 年 月 日

公益財団法人 福島県下水道公社理事長 様

利用団体名

代表者氏名

印

利用日時	平成 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
利用団体名	
請求金額	

【内訳】

借上げ料金	助成率	請求額	うち消費税額	備考
	/100			() 台分

【経費振込先】

金融機関名(ふりがな)		
		本・支店
預金種別	普通 当座 貯蓄	その他 ()
口座番号		
口座名義(ふりがな)		
連絡先電話番号	()	
備考		